

## 令和6年度都立小金井工科高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組
<b>国語</b>	「話すこと・聞くこと」と「書くこと」、「読むこと」の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を読み取る力を着けるため、段落ごとの内容要約を行う。</li> <li>・クラスメイトと意見を聞き取り、共同で内容要約を完成させる。</li> <li>・本文の内容を理解し、自分の意見を小論文にて作成する。</li> </ul>
<b>社会</b>	視野を広げ、社会的な見方・考え方から主体的に生きる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地理歴史…日々発生する社会事象を空間的かつ時間軸から捉えるため、資料提示を、ICT機器等も活用して教材を構成する。</li> <li>○公 民…よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題に主体的に取り組む姿勢を育む。そのために具体的な資料・教材を工夫する。</li> </ul>
<b>数学</b>	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的に考える過程の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に知ることができるような教材の工夫</li> <li>・数学的に表現・処理したりする技能を身に付けることができるような授業の実施</li> </ul>
<b>理科</b>	科学的に探究する過程の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然事象に対する気付きにつなげるため、ICTの活用した資料提示を工夫する。</li> <li>○生活経験や既習の知識、新たに得た知識を活用する場面を設定する。</li> <li>○振り返りカードを活用し、学習内容をまとめる活動を充実させる。</li> </ul>
<b>英語</b>	4技能の向上	読む、書く、聞く、話す等の4技能をバランスよく伸長させるため、プリント教材とALTを活用する。